



年中組

Sharing the planet (この地球を共有すること)
植物は地球上の生命を維持し、私たちの生活の中で役割を果たす

探究の流れ

1 生きものの特徴

特徴

「生きものってなんだろう？」から始まった年中さんのユニット。お散歩で植物を見つけ、時には虫眼鏡で観察をしながら「水をあげたら大きくなるから、お花は生きているのかな?」「動くものが生きているものだ!」など、リサーチスキルを活用しながら自分なりの予想を立てます。

この時期は園内の色々なところに仕掛けを用意しながら、子どもたちの興味を引き出し、探究する人を育みます。



植物でワンピースを作ったよ!

Vegetable?

英語の時間に
野菜クイズ!

Fruit?



2 身近な植物

変化

クラスで野菜の苗を育てることになりました! 野菜が元気に育つためには何が必要かを考えながらお世話をします。「水」「土」「栄養(肥料)」もあった方がいいね」「虫をやっつける薬は?」など私たち人間と同じように、植物にも命があることを学びます。

蕾ができ、実が増える様子を日々熱心に観察する信念をもつ人の姿も!

子どもたち同士で知識を共有しながら、「成長」の概念的理解を深める場面がたくさん見られました。



観察・記録

リサーチスキル



えほんの広場で
野菜の本を発見!



3 植物と人との関わり

関連

さつまいも苗植えなど、様々な場面で「いのち」に触れた年中さん。このユニットを通して、私たち人間と植物が互いに影響し合い、同じ「地球」という場所を分け合って生きていることを考えるきっかけになればと思います。

特有の性質を見つける

思考スキル



知識のある人



屋内では、香保先生と一緒にゆりの花を解剖し、「がく」「かべん」「おしべ」「めしべ」など部分の名前を丁寧に学びました!